

浦戸地区

寒風沢棧橋から始まる海の日

高齢化率約70%の浦戸地区では、4島5地区それぞれの地区の良さや雰囲気を生かしながら自然な支え合い活動が盛んに行われています。

選び切れないほど数多くの活動の中から、今回は「寒風沢地区」の支え合い活動を紹介します。



生活支援コーディネーター
千葉 亜也美さん

おはよう!

今日はどこに行くの?

行って
きま〜す!



久しぶりだね!
元気だった?

荷物いっぱいで大変そうだね。
手伝うよ!!

とある日の寒風沢棧橋にて。仕事や買い物、通院、島外の家族や友人に会いに行くために市営汽船に乗って出かけて行く前の様子です。

船の到着を待つ間の時間に「おはよう」というあいさつから始まり、互いに声を掛け合います。ときには、大きな荷物を運んで大変そうな人の荷物を持ったり、車いすで出かける人の車いすを押ししたりするなど、自然体でさりげなく助け合う姿も見られます。



普段、忙しい毎日の中で、互いの健康状態や近況の確認、情報交換をするちょっとした時間が元気の源になっています。

棧橋からにぎやかな声が聞こえ、話は止まらずそのまま船の中でもおしゃべりタイムが続いています。

☎長寿社会課地域支援係 ☎364-1204

「アポ電」強盗にご注意ください

アポ電とは?

「アポ電」強盗とは、オレオレ詐欺や振り込め詐欺などのように、自宅の固定電話に、子どもや孫、役所、警察、国税庁、銀行員などの人物を装って電話をかけてきます。電話での会話の中から、資産状況や同居の有無、住所などを特定して、家に強盗に入ります。

対策方法は?

「知らない電話番号からの電話に出ない」「お金や個人情報の話をしない」「ナンバーディスプレイを活用する」「家族や親せき・知人の電話番号は登録しておく」「留守番電話機能を活用する」「自動通話録音機を設置する」などが有効です。



特に「自動通話録音機能」は「この電話は振り込め詐欺などの犯罪被害防止のため、会話内容が自動的に録音されます」と発信者側に通知されます。犯人は、証拠が残ることを嫌がるため、通話をあきらめる可能性が高くなります。

訪問時の対策として「常にドアを施錠する」「安易にドアを開けない」「モニター機能付きインターホンをつける」などを心がけましょう。

おかしいと思ったら、一人で悩まず、電話してください

消費者ホットライン

警察総合相談

☎188

☎#9110

☎消費生活相談 ☎355-6918(月)~(水)・(金)9:00~16:00